

日本農業遺産「氷見の持続可能な定置網漁業」 ロゴマークデザインマニュアル

氷見農業遺産推進協議会

デザインコンセプト

ロゴマークは、シンボルマーク（上部）とロゴタイプ（下部）で構成されています。シンボルマークは、魚を海と山のシルエットから構成することで、氷見の地の利を生かした漁業であることを表現しています。また、魚は「ひみ寒ぶり」、山は氷見から見える立山連峰の景色、海は氷見の海に広がる定置網を連想するデザインになっています。

ロゴタイプは、「氷見」は氷見らしさ、「の」は持続可能性、「定置網」は魚などの漁業の要素や里山里海のストーリーを表現するとともに、多くの人に関わっていることを表しています。

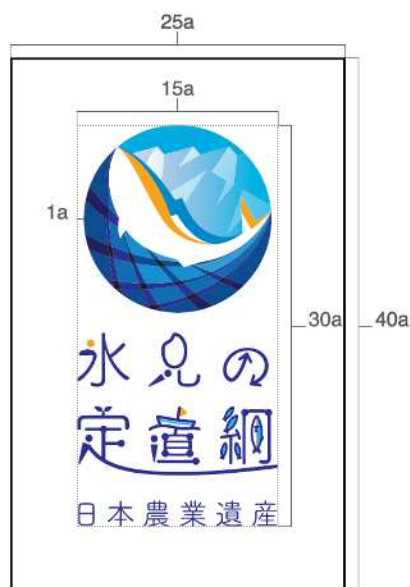
ロゴマーク



氷見の
定置網

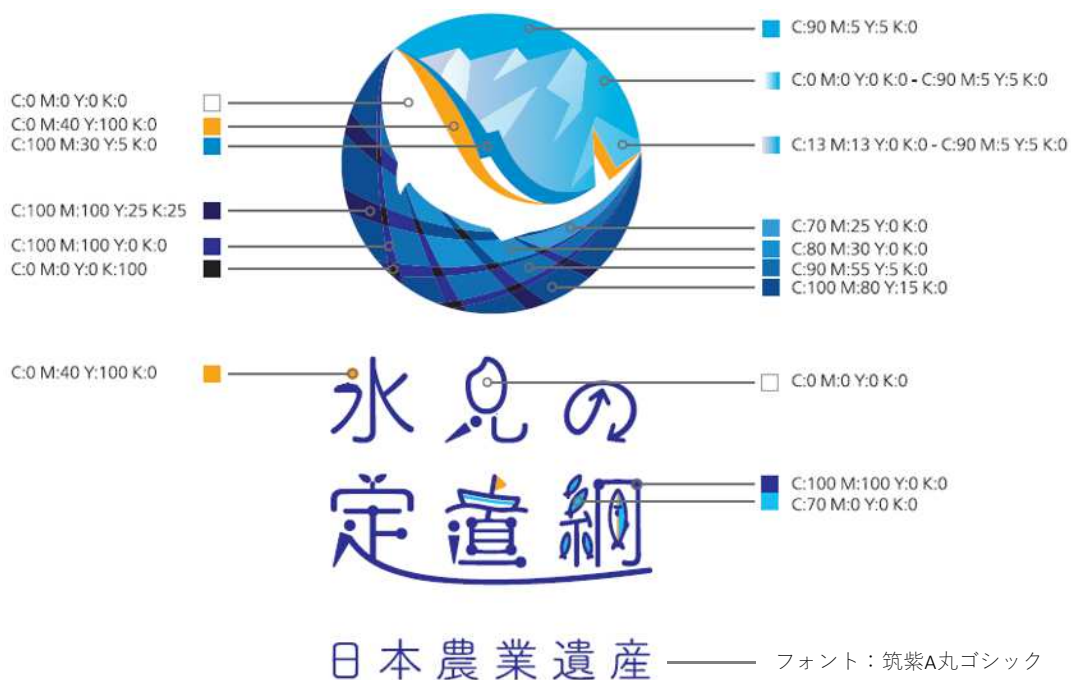
日本農業遺産

ロゴマーク周囲の空間の取り方



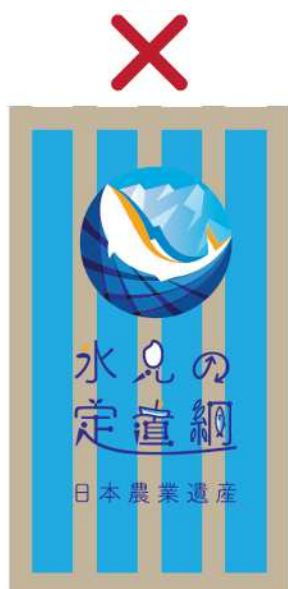
ロゴマークの縁とシンボルマークの間の長さを $1a$ として、ロゴマーク周囲に $5a$ ずつ余白を確保してください。

カラー・フォント



背景

ロゴマークの背景は基本的に単色で、ロゴマークの視認性が十分確保できるものにしてください。



ロゴマーク全体を囲む白まどや色帯を取らないようにしてください。



シンボルマークとロゴタイプを背景の色により分割しないでください。



背景を複数色で色分けしないでください。

禁止事項

- ・ シンボルマークとロゴタイプをそれぞれ単独で使用する
- ・ シンボルマーク、ロゴタイプ及び文字のバランスを大幅に変更
- ・ ロゴマークの周囲の空間に他の図や文字などを配置
- ・ カラー・フォントを大幅に変更
- ・ 縦と横の比率を変更
- ・ 回転したり、傾きを変更して使用
- ・ シンボルマークとロゴタイプを入れ替えるなど、配置を変更
- ・ 「日本農業遺産」のフォントを変更